

# イベント実施報告書（2022.10.16）

イベント名称	2022年10月まちっ子の森デー／「石仏見守り活動①」
主催・後援な	主催：六甲山を活用する会 補助：神戸市「地域課題に取り組むNPO等に対する補助」
実施目的・主要テーマ	■石仏講座、■石仏めぐりあい散歩 ■森と歴史の散歩道の整備、■石仏ファンの会と交流
開催日時	2022年10月16日（日） 開始 10時 00分～ 終了 14時 40分
開催場所	県立六甲山ビジターセンター、森と歴史の散歩道、シュラインロードの6体の石仏
天 候	天候：晴れ、気温：22℃
イベント参加者	参加者 子ども1名、大人5名、（男子：1名、女子：0名、男性：2名、女性3名）計6名。スタッフ4名（男性3名、女性1名）。総計10名
チーム運営	リーダー；岡谷恒雄、大槻理。本部；平岡早織、堂馬英二（4名）。 参加者；子ども1名、大人5名計、6名
実施内容	1.<開始時・活動前半>：10:00ビジターセンター ①催しの趣旨（堂馬）参加者紹介 ②石仏講座：堂馬解説（唐櫃古道、シュラインロード、石仏群の概要） 2. 石仏めぐりあい散歩／見守り活動10時50分～14時00分 ①第28番石仏までシュラインロードを散策 ②シュラインロードで昼食、③第29番～33番移動、参拝・解説・写真 ③西分岐から一部のササ刈り 2.<活動後半>：14時00分～14時30分 ①六甲山ビジターセンターに戻ってまとめ ②「石仏ファンの会」交流、アンケート 14時解40分解散（→記念碑台～山上駅～代替バスで下駅）
実施結果	1. 初めての「石仏見守り活動」を試みた。プログラムの「石仏講座」「石仏めぐりあい散歩」「石仏ファンの会」の3要素は、資料の配付やコースの案内、石仏のガイドなど予定通り順調に進行できた。 2. 「石仏講座」は、補助金申請の経緯と活動のテーマを紹介し、唐櫃古道や、シュラインロードと石仏群の由来を簡単に解説した。 3. 「石仏」は第28番からガイド用のパウチを使って解説して写真撮影をした。第29番は訪問者の岡谷さんから体験談を紹介してもらった。第33番まで拝観・解説を続けた。 4. 石仏に水が供えられ、シュラインロードはササ刈りされていた。（森林整備事務所か？）ので、シュラインロード西分岐から東へ繁茂したササを刈った。参加者は、地域貢献の役割を果たせたという安堵感を持たれたようだ。 5. 西分岐から引き返して、ビジターセンターに戻って、アンケート／作文を書き、感想を自由に述べ合った。「石仏ファンの会」に賛同して、全員が登録された
備 考 （会計、記録、 保管資料等）	1. 募集定員は30名としたが、16名の申し込みになった。体調不良などで欠席者が増えて、これまでにない少人数になった。プログラムを試行するには、目が行き届いたが、20名程度で携行するのが望ましい。 2. 今回の資料や記録、写真を広報に活用したい。HP への掲載、SNS での発信を試みたい。 3. 参加者にボランティア活動交通費補助として、交通費（大人 1,500 円、子ども 500 円）を補助した。領収用の印鑑持参を通知したが徹底しなかったので、改善したい。